

科目名	国語	英語科目名	Japanese	
開講年度・学期	平成28年度通年	対象学科・専攻・学年	全学科 1年	
授業形態	講義	必修 or 選択	必修	
単位数	3単位	単位種類	履修単位	
担当教員	田中 仁(4, 5組) 山崎 明(1, 2, 3組)	居室(もしくは所属)	田中教員室 テクノ棟3階 山崎教員室 テクノ棟2階	
電話	田中 内線170 山崎 内線171	E-mail	田中 jin-tanaka@小山高専ドメイン 山崎 @小山高専ドメイン	
授業の到達目標	授業の到達目標との対応			
		小山高専の 教育方針	学習・教育到達 目標(JABEE)	JABEE 基準
	1 ことばや文章に興味・関心を持つことができる。	②		
	2 適切な読み書きができ、論理的に考えたり、理解したりできる。	⑥		
	3 豊かな表現の方法を身につけることができる。	⑥		
4 日本の伝統的な文学・文化に親しみ、思考や感性に共感できる。	①			
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法				
・中間試験、定期試験、小テスト、発表や各種課題などの提出物によって総合的に評価する。 ・予習・復習も含め、授業への取り組みの積極性によって評価する。				
評価方法				
・前期試験(2回)および後期試験(2回)の平均点を70%程度、小テスト・発表・提出物を30%程度で評価する。また、授業時の発言やノートの書き取り、予習・復習などへの取り組みの積極性、漢検や作文コンクールへの積極的な参加についても、その内容に応じて評価に加味する。				
授業内容				
1. ガイダンス、課題作文発表(発声・発音の練習)	16. 【評論】水の東西①②③			
2. 【随想】ぐうぜん、うたがう、読書のススメ①②③	17. 【評論】水の東西④⑤⑥、漢字⑥			
3. 【随想】「待つ」ということ①②③、漢字①	18. 【漢文】漢詩数篇①②③			
4. 【古文】古典を読むということ、古文入門①②	19. 【表現】インタビューゲーム①②③、漢字⑦			
5. 【古文】『竹取物語』①②③	20. 【古文】おくのほそ道①②③			
6. 【古文】『竹取物語』④⑤⑥、漢字②	21. 【古文】おくのほそ道④⑤⑥、漢字⑧			
7. 【古文】『竹取物語』総括 【表現】ニュース原稿を読む①②	22. 【表現】俳句をよむ①② 句選			
8. 前期中間試験	23. 後期中間試験			
9. 試験答案の返却・解説、 【古文】和歌(万葉集・古今集・百人一首)①②	24. 試験答案の返却・解説 【評論】森に起きていること①②			
10. 【古文】和歌③ 【評論】命は誰のものなのか①②、漢字③	25. 【評論】森に起きていること③、漢字⑨ 【漢文】史話①②			
11. 【表現】意見文を書く、グループ討議①②	26. 【漢文】史話③④⑤			
12. 【小説】羅生門①②③、漢字④	27. 【古文】『伊勢物語』①②③、漢字⑩			
13. 【小説】羅生門④⑤⑥	28. 【古文】『伊勢物語』④⑤⑥			
14. 【漢文】漢文入門 故事成語①②③、漢字⑤	29. 【表現】マイクロディベート①②③			
15. 【漢文】漢文入門 故事成語④⑤ (前期定期試験)試験答案の返却および解説	30. 【表現】マイクロディベート④⑤ (後期定期試験)試験答案の返却および解説			
キーワード	現代文、古文、漢文、漢字、コミュニケーション、表現			
教科書	「精選 国語総合」(三省堂)			
参考書	「セレクト漢字検定」(桐原書店)、「新国語便覧」(第一学習社)、「Sメソッドによる伝え合う力のトレーニング」			
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目	—			
現学年の関連科目	なし			
次年度以降の関連科目	国語			
連絡事項				
授業や予習・復習に積極的に取り組んでほしい。また、時間を見つけて美術館・博物館、そして図書館などに足を運んでほしい。授業中の携帯電話やスマートフォンの操作や授業の妨げとなる行為は厳禁とする。				
シラバス作成年月日	平成28年2月25日作成			